熊本県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム（PF）

設置日 令和7年（2025年）7月22日

参画団体等 地方公共団体、支援団体、地域住民その他の関係者（保健・医療・福祉等の専門機関、社協、民生委員等）

目的 関係者相互の連携・協働を促進

主な取組み 孤独・孤立の実態把握、取組方針の策定、関係者間の情報共有、啓発、人材確保・育成研修等

1 「地域の縁がわ」とは、地域の誰もが気軽に集い、支え合う地域の居場所。令和7年7月末現在で607か所が登録。

2 「熊本見守り応援隊」とは、地域の事業者などの協力を得て、地域の中で支援が必要と思われる世帯や子どもの安全などを見守る取組み。23事業者（令和7年7月末現在）と関係団体（県社協、県民児協、熊本市民児協、県警及び県）で協定を締結。